

肝胆膵内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	呼気中アセトアルデヒド/エタノール濃度比とNAFLD線維化の関連性に関する研究 (Breath AERO-L study)
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	(所属) 内科学講座(肝胆膵内科) (職名) 准教授(特任) (氏名) 荒井潤
研究の対象となる方	2020年10月から2025年10月までにNAFLDと診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日～2027年10月31日
研究目的及び利用方法	<p>[研究目的] NAFLD線維化を調べる新たな方法を確立することを目的としています。</p> <p>[利用方法] 呼気中のアセトアルデヒドとエタノール濃度の比(以下、アセトアルデヒド/エタノール濃度比:A/E比)とフィプロスキャン検査およびFib-4 indexからNAFLD線維化との関連について調べます。また、NAFLDの発症に関する遺伝子多型と呼気中A/E比についても検討します。 問診・血液検査・フィプロスキャン検査・呼気ガス検査を受けていただきます。 血液検査でALDH2/ADH1Bの遺伝子型を調べさせていただきます。またNAFLD関連遺伝子(DYSF(rs17007417), GCKR(rs1260326), PNPLA3(rs2896019, rs738409), GATAD2A(rs4808199), TM6SF2(rs58542926), HSD17B13(rs72613567), MBOAT7(rs641738))についても調べさせていただきます。</p> <p>[外部への試料・情報の提供] 試料・情報は個人が特定できないようにし、郵送により外部検査機関へ提供します。</p> <p>[外部への提供開始日] 2020年10月</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：診療時血液を追加で採取、呼気を採取し使用 情報：診療録から年齢、性別、既往歴、血液検査結果、フィプロスキャン検査結果等を収集

提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	<p>1) 総括研究代表者 京都大学医学部附属病院 腫瘍内科 教授 武藤 学</p> <p>2) 研究代表者 島根大学医学部附属病院 肝臓内科 講師 飛田 博史</p>
試料・情報を利用する学外の者	<p>1) 総括研究代表者 京都大学医学部附属病院 腫瘍内科 教授 武藤 学</p> <p>2) 研究代表者 島根大学医学部附属病院 肝臓内科 講師 飛田 博史</p> <p>株式会社 KBBM、NISSHA 株式会社、株式会社キュービクス</p>
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026年8月31日までに郵送、電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	<p>愛知医科大学 医学部内科学講座（肝胆臓内科） 担当者：（職名）准教授（特任） （氏名）荒井潤 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線23486）</p>